



今月の表紙：紀の川 橋本 SUMMER BALL 2013

CONTENTS — もくじ —

- 2 地域で災害に立ち向かおう
- 6 認知症になっても住みよいまちを目指して
- 10 きれいな水を未来につなぐ下水道
- 12 情報ワイド
ウォーキングを楽しもう!!
市有財産売却（一般競争入札）のお知らせ
納税は安心で便利な口座振替で

- 14 情報ひろば
お知らせ / 募集 / 催し
健康・福祉 / 相談 / 税
市民相談
- 20 タウン情報
- 21 本のひろば
- 22 子育てばーく
- 23 健康カレンダー
- 24 フォトトピックス

フォトトピックス



▲和歌山県警による物資輸送訓練で、校舎の屋上に救援物資が届けられる様子を見学しました



▲いざというときのための応急処置



▲「想像以上に揺れて怖い」と地震体験車で震度7を体験



◀パンやおかゆなど、いろいろな非常食を試食しました

防災意識を高める

大規模地震発生を想定した模擬体験を通して、防災意識を高めるため、8月4日、学文路小学校で、学文路地区自主防災会、学文路小学校、清水小学校、学文路中学校による防災教育が実施されました。

子どもたちは「災害の怖さ、非常持出品の大切さが分かった」「訓練で学んだことを災害時に生かしたい」と感想を述べました。

学生を通じて姉妹都市と国際交流



◀写真左から、木下市長、エミリーさん、ホームステイ先の静さん親子

7月31日、アメリカのロナ・パーク市の学生親善大使、エミリー・ウッドさんが、本市の学生親善大使である静将和さん（智辯学園高等学校1年生）とともに市長室を訪れました。

本市とロナ・パーク市は、1983年の姉妹都市締結後、学生親善大使の派遣などにより交流を深めており、今年で30周年を迎えます。

自由な発想で数学の問題に挑戦



8月10日、教育文化会館で、「第24回日本数学コンクール」と「第17回日本ジュニア数学コンクール」が開催されました。

参加者たちは、電卓や参考書などを使い、出題された4問に自由な発想で解答を導き出していました。